



みんなで特定健診を受けよう!

4/26

うるま市 健診開始式

く健診を受けてセルフケア



受診率の高い3自治会左から
1位：みどり町三四丁目 47.6%
2位：新赤道 47.5%
3位：上平良川 44.2%

健診受診率をPRしました。
うるま市の特定健診等の受診率は年々上昇してきていますが、自分の健康状態を知るためには定期的な健診が重要です。健康でいきいきと過ごすため、特定健診受けましょう。

5月から始まる特定健診を前に市役所で「健診開始式」が行われました。「健診開始式」では平成27年度の特定健診受診率の上位3自治会の表彰や、保育園児による健康ダンスが披露されました。式終了後は式に参加した保育園児らが庁舎内を練り歩き、市役所を訪れた多くの市民に特定健診受診を促すポケットティッシュを配りながら、健診受診をPRしました。

5/25

天願川清流祭り



天願川上空を泳ぐこいのぼり



こいのぼりを見つめる子ども達



会場を盛り上げたフラダンス

トステージで行われたエイサーの演舞やダンスショーなどの催し物を楽しんでいました。

天願川清流まつりのこいのぼりの掲揚式が5月2日、関係者や市内の保育園児が参加し行われました。力を合わせてこいのぼりを掲げた園児たちからは、空高く泳ぐこいの姿に明るい歓声が上がっていました。また、5月5日にはこどもの日イベントが行われ、会場では多くの人が集まり、天願川上空を悠々と泳ぐ約1,500匹のこいのぼりと、イベント



赤十字奉仕団と関係者の皆さん

5/1

赤十字活動 資金募集出発式

く人間を救うのは人間だ

赤十字に集められた活動資金は国内外を問わず救護や医療、福祉の向上など様々な分野に活かされています。式終了後、3コースに分かれ市内の事業所を訪問し募金の協力を呼びかけました。

5月1日から全国で二斉に展開される「赤十字会員増強運動」にあわせ、「うるま市地区赤十字活動資金募集出発式」が本庁舎西棟玄関前で行われました。

5/10

『株あやはし』よりランチ券贈呈 く子育て支援に役立てて



ランチ券を贈呈した森田社長(左から3番目)と関係者の皆さん

株式会社あやはしより、「市母子寡婦福祉会」と「マザーズスクエアうるはし」に対し海の駅あやはし館内のレストランで利用できるランチ券、合計150枚が贈呈されました。株式会社あやはしの森田盛文社長は「市でも子育て支援に取り組んでおり、私たちも何か協力したい。このような支援の輪が広がってほしい。」と話しました。ランチ券の贈呈を受けた母子寡婦福祉会の山城弥生会長は「親子の楽しい時間をつくるのが難しい中、美味しい食事をしながら親子の会話時間ができます」と喜び、また、マザーズスクエアうるはしのノーブルいづみ統括は、「ランチ券を利用して素晴らしい親子のふれあいの機会の場を与えてもらったことに感謝している」と述べました。島袋市長からは「大変素晴らしい取り組み。行政として子育てに力を入れているが、民間からも広がってほしい」と感謝の言葉と、子育て支援の輪が広がることへの期待が述べられました。



ボランティア活動の参加者



美化活動の様子

4/14

企業ボランティアによる 公園美化活動

エスエスサービス協力を始め企業15社33名の方々が参加し、市与那城総合公園内の美化清掃を行いました。美化清掃後は見通しもよくなり、市民が安心して利用できる空間となりました。市としては今後も民間と協力しながら市内の公園等の美化活動に取り組んでいきます。